

# Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)1月10日  
会長：松波 恒彦  
幹事：平野 好道  
クラブ委員長：犬塚 達郎  
例会日：毎週木曜日PM12:30～  
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号  
TEL：052-211-3803  
FAX：052-211-2623  
MAIL：2760\_nagoya@mizuho-rc.jp  
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

奉仕を通じて  
**平和を**

田中作次

2012-13年度  
国際ロータリー会長

## 第1564回例会

～会員増強及び拡大月間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2012年8月30日(木) 晴 第8回

司会：高木元明会場委員  
斉唱：「日も風も月も」  
ゲスト：ぎふ美濃ゴルフ倶楽部所属プロ 武市悦宏さん

### 会長挨拶

松波恒彦会長

ニホンカワウソが絶滅したと発表がありました。発表は数日前ですが、1980年頃から絶滅したのではと思われていた動物です。20世紀になり、日本では18種の動物が絶滅したと言われています。朱鷺は日本では絶滅種ですが、世界では絶滅危惧種に指定されています。代表的な絶滅種としてエゾオオカミ、ニホンオオカミがいます。ニホンオオカミが絶滅した原因は狂犬病やジステンパーが流行した事もありますが、ほぼ人間が追いやってよいでしょう。オーストラリアでもタスマニアタイガーとも呼ばれていたフクロオオカミが絶滅しています。わが国のタイガーである阪神タイガースも絶滅寸前です。我が中日ドラゴンズはジャイアンツとの3連戦、是非3連勝を狙って頑張ってください。



### ニコボックス

松井文一郎ニコボックス委員

・妻の誕生日にきれいな花をいただきありがとうございました。

馬場 将嘉さん

・8月25日(土)・26日(日)の両日、岩田さん、高須さん、稲葉さんとGOLFを楽しみました。その日は岩田吉廣さんにお世話をいただき、ありがとうございました。

長坂 邦雄さん

・何かと多用で欠席が続きました。

吉木 洋二さん

・内田久利さんの顔を久し振りに拝見できました。来週も来て下さい。今日、クラブ奉仕委員会も宜しく。

松波 恒彦さん

・久し振りに内田先輩と会えて嬉しいです。武市プロ、卓話よろしくお祈りします。

鈴木 淑久さん

・先日、岩田吉廣さんにお世話になり、ありがとうございました。

稲葉 徹さん

・本日のゲスト講師の武市さんは次男の大学時代のゴルフ部同期です。久し振りに会えて懐かしいです。

西本 哲さん

・ご無沙汰しています、武市プロをお迎えして!!

内田 久利さん

・内田さん、お久しぶりにお元気そうなお顔を拝見して、とても嬉しく思っております。

湯澤 勇生さん

### 出席報告

松井文一郎出席委員

会員65名 出席42名 (出席計算人数49名)

出席率 76.4%

8月23日は補填により 94.7%

### 幹事報告

平野好道幹事

- ・本日18:00より蓬萊軒神宮店にて第1回クラブ奉仕委員会を行います。
- ・9月6日(木)13:40よりヒルトン名古屋9階「つるの間」にて第1回長期ビジョン委員会を行います。
- ・9月7日(金)は豊橋ゴールデンRCを訪問します。

### 卓話

ぎふ美濃ゴルフ倶楽部所属プロ 武市悦宏さん

#### オレってこんなに飛んだっけ

本日はゴルフの飛距離の話をしていただきたいと思っております。よろしくお祈り致します。

私は背が低く筋肉があるわけでもありませんが、ゴルフボールは300ヤードほど飛ばすことができます。プロには300ヤード飛ばす選手はたくさんいるためそれほどすごいことではありませんが、私は元々は220ヤードほどしか飛ばすことができなかったのです。それを1年間で100ヤード伸ばし、ドラコンに出場した際には348ヤード飛ばすことができました。それで雑誌関係の方から声をかけていただき、現在ゴルフダイジェストという雑誌で連載を持たせていただいています。



私がどのように飛距離を伸ばしたのかというと、信じていただけないかもしれませんが、今までのセオリーと全く逆の方法を試した結果です。日本では「ボールを見て、腰の回転を使う」というのがセオリーとなっていますが、グリップエンドと腰を同じ方向に回転させても力は生まれません。私もそれまではその方法で打っていましたが、試行錯誤の結果、辿り着いたのは『ツイスト打法』でした。回転するイスに座ってゴルフクラブを振るイメージをして下さい。バックスイングをする時、腰と手をそれぞれ逆の方向に向け、振ると同時にひねって回転させる形になると思います。また、重たい引き戸をイメージして下さい。同じ方向に引くのではなく腰を逆に回転させれば女性でも簡単に重たい扉を開けることができます。ツイスト打法とは、体の正面でボールをとらえる打ち方です。「ボールを見て腰を回転する」という今までの概念では、体は必ず開いてしまうので体の正面で打つことはできません。

ツイスト打法のポイントはたった3つです。1つ目はインパクトまで右のかかととはべた足にすること。2つ目はリストターン(手首を返す)をしっかりすること。3つ目は「ため」を作らないということです。皆さんの今日までのゴルフと全く逆のことではないでしょうか。しかし実際、私はその3つを実行し、飛距離を伸ばしました。「右の肘をしぼって右の膝を送り込んで打て」と言われると思いますが、実際そうすると軸が傾いてしまいます。皆さんの中にはゴルフを始めた当初より7番アイアンの飛距離が落ちた方もみえると思うのですが、それは「手首を使うな」という教えを守っているからだだと思います。手首は積極的に使っていて結構です。バックスイングを上げて左のかかとを踏み込み、車のハンドルを左に切る(左折する)動きをしてみてください。今まで皆さんは右折のイメージしかなかったかもしれません。左の足を踏み込むと左に運動が起こるため、それに対して手を左折させると腰が逆回転するように見えるはずですよ。

私もここまで来るのに色々なことがありました。実は私はおぼっちゃまの家の出身で、父はRC会員でした。そんな家庭に育ち、お金もあったので、ずっと父のすねをかじって生きていました。ジュニアの頃からゴルフもさせてもらってました。しかし私が20歳の時、父の会社が倒産しました。父はその後アルコール依存症で亡くなり、一家は離散に追い込まれました。母は会社が倒産する前日に親戚から1台の車を借り、「これで逃げなさい」と私を逃がしてくれました。その時に逃げたのが名古屋の福花園という花の市場でした。その後、私はしばらくその市場で働きながら車中生活をしていました。車中生活はそれほど辛いものではありませんでしたが、これからどう生きていくかを考えて過ごす毎日でした。その生活を2~3ヶ月続けた後、私は一旦岐阜の家に帰ることにしました。家はガラスが割られ、差し押さえと書かれた紙が貼られていましたが、住む権利は私にあったので、勝手にそこに住み始め、しばらくして帰って来た母と姉の3人で力を合わせ、何とか生活を始めることができました。私は父が遺した多額の借金はゴルフでしか返せないと考え、まずは岐阜美濃ゴルフクラブに就職することにしました。手始めに出場費用を人から借り、7ヶ月間のミニツアーに参加しました。7ヶ月で稼いだお金は68万円でした。コンビニでアルバイトするよりはるかに少ない金額で、とても情けない気分になったのを覚えています。そこで次に筋力トレーニングを始めたのですが、筋力がついてもボールは余計に左に流れるばかり。その上、飛距離も落ち、完全に行き詰まってしまう。そんなある日、ゴルフ場の手伝いで砂を積んだ軽トラの後ろに乗っていた際、運転していた友人が私を驚かせようと勢い良くバックし始め、縁石にタイヤが当たった衝撃で私がフェアウェイに放り出され、軽トラの下敷きになるという事故が起きました。その時にひらめいたのが「どこかの動きを止めたらその分飛ぶのではないか」ということでした。急いで練習場へ行きパンチショットを打ってみました。するとハーフショットであるにも関わらずいつものフルショットの飛距離とそれほど変わらなかったのです。更に、腰を左ではなく右に回してみると反作用で飛ぶということにも気がきました。

別の日、キャディの仕事の最中に旗をフルスイングしてみたところ、ピンの先が先に落ち、グリーンを傷つけてしまいました。ダウンスイングから右折の動きをすると長い棒の先は右の下へ垂れるのです。左折の動きをすると左手が奥へ、右手が上へ行き、クラブは上から下へ降りてくるので、どんな長いクラブでも打つことができるのです。長いクラブは当たらないから使わないという方が多くいらっしゃると思いますが、長いクラブの方が絶対飛距離が出ます。その際、体の正面で打つために左折の動きをしてみてください。左折の動きでは左へ飛んでしまうと思われるかもしれませんが、体が開かない限り絶対大丈夫ですので一度お試しください。

「ためる」という動きがあります。どの雑誌にも「ハンドファーストで打て」というようなことが書いてありますが、ためてはいけません。クラブを直角に持った状態でぐるぐる回すのと、手を伸ばしクラブを真っすぐにした状態でぐるぐる回すのを比べていただくとすぐ分かると思います。手首が伸びていないとクラブの先に遠心力はかかりません。分かりやすい例はハンマー投げです。私は体が小さいためパワーでは飛ばすことができませんが遠心力を使えばトレーニングをしなくても飛ばすことができます。

ツイスト打法を信用していただくために人の名前をお借りすることにします。まず私が書かせていただいた本の推薦者であり、去年ノーベル賞を取った根岸英一博士です。日本にいらっしゃる時にゴルフをご一緒し、ツイスト打法の説明をしたところ「それは物理的には合っている。(ただし自分はやりたくない)」とおっしゃっていただきました。またゲーリー・プレーヤーさんとも対談をし、推薦文もいただきました。ゲーリーさんは打った後、右足が一步前に出るという特徴があります。ご本人は回転しているせいでとおっしゃっていました。私はゲーリーさんの打ち方はツイスト打法の典型だと思っており、左足にブレーキがかかるため、右足が前に出るのだと考えています。那須の神様と言われた小針春芳さんには「理論的に的を得ている。半世紀前から私は知っていた」、そして先日対談させていただいた倉本昌弘さんには「力の反作用を考えるとそれは当たり前のこと」

という言葉をいただきました。色々な方との対談の中で、自分の理論がどんどん裏付けされていくのを感じています。

飛距離が出ることうまくなるということは別の話です。しかし飛距離が出れば、ハッピーになれると思いますし、プレイしていて楽しいと思います。もしうまく行かなかった場合は、私は普段岐阜美濃ゴルフクラブにおりますので、レッスンという形で是非お越し下さい。

## 国際ロータリーニュース

### モザンビークの子どもたちに安全な水と衛生設備を

ロータリアンのホゼ・ルイ・アマラルさんは、モザンビークの首都マプトにある小学校のトイレに入ったとき、あまりの悪臭に1分もそこに立っていただけませんでした。

その小学校には、壊れかけた衛生設備を修理する資金がありませんでした。当初、700名の生徒のために建てられた学校には、2,500名の生徒と職員が学校生活を送っていました。また、配管設備が老朽化しているため、通常のトイレではなく、簡易トイレが男女1つずつ設置されているだけでした。さらに問題はトイレだけでなく、水道設備は校庭に蛇口が2つあるのみで、利用時間も一日2時間に限られていたのです。

そこで、マプト・ロータリー・クラブのロータリアンは、水プロジェクトを計画するために教育省を訪れ、水と衛生の問題がある学校のリストを入手、その後、リストにある学校を訪問してプロジェクトのニーズを特定しました。「水を利用できない学校の状況は、実にひどいものでした」と、アマラルさんは振り返ります。

ロータリアンはその後、衛生設備の改善と貯水タンクの設置にかかる費用の見積もりを用意し、55,100米ドルのプロジェクトのための国際パートナーを探しました。

すると、デンマークのスカナボー・ロータリー・クラブが、援助国パートナーとして協力してくれることになりました。「クラブ資金を活用できる財団プロジェクトを探していました」と、会員のスタイン・シェルエンバックさんは話します。このクラブは、ロータリー財団の新しい補助金モデルを試験的に利用している地区のクラブで、ほかの試験地区のクラブとの協力を模索していました。

2つのクラブは、ロータリー財団のグローバル補助金を申請、受領し、プロジェクトを実行しました。トイレの設置、井戸掘り、5,000リットルの貯水タンク設置を経て、2011年10月、新たに設置された水/衛生設備を記念する式典が行われました。式典に出席した市の教育相は、通常の設定を上回る出来栄えに賞賛の言葉を述べました。

プロジェクト後は、学校当局が施設の管理を担当しています。また、業者による定期的なメンテナンスが行われるよう、ロータリアンが段取りを立てました。

「子どもたちは、とても喜んでいきます」とアマラルさん。先週、スポーツ用品をプレゼントしようと久しぶりに学校を訪れたところ、子どもたちが駆け寄ってきて挨拶してくれたそうです。「水をくれた人だ、ってみんな覚えていてくれました」



マプト・ロータリー・クラブ(モザンビーク)とスカナボー・ロータリー・クラブ(デンマーク)の協力による、グローバル補助金を利用した給水/衛生設備設置プロジェクト。

## 例会のご案内

### ■今週の卓話 9月6日(木)

卓話：地区ローターアクト委員長 寺本善雄さん  
テマ：新世代奉仕活動とローターアクト

### ■次週の行事 9月13日(木) ガバナー補佐訪問

### ■次々週卓話 9月20日(木)

卓話者：愛知県瑞穂警察署刑事課長  
愛知県瑞穂警察署刑事課暴力薬物係係長  
テマ：近年の犯罪情勢及び暴力団情勢